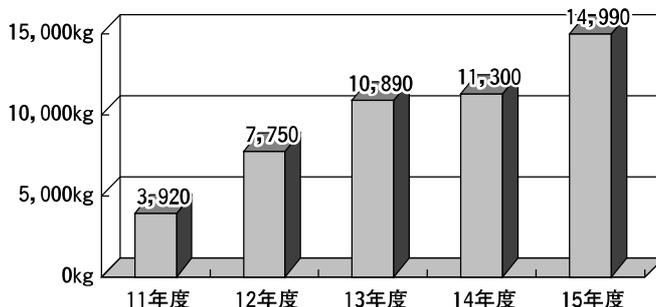


ペットボトルのリサイクル

ペットボトルは軽くて丈夫、衛生的など優れた特性から便利な容器として、とても身近な物となっており、使用量は、ますます増加すると考えられます。

下川町では、平成11年9月から分別収集を開始し、今日まで皆さんの協力により収集量も順調に延びています。しかし、中には、洗浄されていない物、キャップが付いている物など、ルールが守られていない物もみられます。不要となったペットボトルを分別することは、貴重な資源の供給の第一歩となります。家庭内で分別排出を生活習慣としていくことがもっとも大切です。

下川町のペットボトル収集の推移



ペットボトルの出し方

■飲料、酒、しょうゆに使われたペットボトルに限ります。

■対象となる物には、リサイクル識別マーク（右図）が付いています。



マークの付いている容器は、**その他プラスチック**で出してください。

しょうゆ以外の調味料（たれ・ソースなど）、食用油、洗剤、シャンプー、化粧品、医薬品などは、ペットボトルではありません。

①キャップは必ずはずして、ラベルはできるだけはがす。



②中をすすいで水を切る。



③ペットボトルだけを袋に入れ指定日に出す。



リサイクルの疑問Q&A

Q：ペットボトルって何からできているの？

A：ペットボトルの原料は、ポリエチレンテレフタレート（Poly Ethylene Terephthalate）と呼ばれる樹脂であり、素材的には、ポリエステル製のワイシャツやブラウスなどの繊維と同じ物を使っています。

Q：リサイクルされてどのような製品に生まれ変わるの？

A：リサイクルされたペットボトルは、洋服、カーペット、洗剤用ボトル、文房具など、様々な物に形を変えて再利用されています。



ごみ・資源物に関する
お問い合わせは
税務住民課
住民生活グループ
生活環境担当まで
☎ 4-2511 内線135

皆さんのおかげで順調です！
古着回収！

12月末現在 325 kg回収。
これからも
ご協力をよろしくお願いします！